

4.4 販売目的の作物の類別作付(栽培)経営体数と作付(栽培)面積

この表は、2020年農林業センサスの結果を掲げたものである。

年次	稲		麦類, 雑穀, 豆類		いも類		工芸農作物	
	作付 経営体数	作付面積	作付 経営体数	作付面積	作付 経営体数	作付面積	作付(栽培) 経営体数	作付(栽培) 面積
平成22年	426	301	4	×	459	580	1	×
27年	356	267	3	×	433	594	1	×
令和2年	266	229	×	×	351	521	6	5

年次	野菜類				果樹類			
	露地		施設		露地		施設	
	作付(栽培) 経営体数	作付(栽培) 面積	作付(栽培) 経営体数	作付(栽培) 面積	栽培 経営体数	栽培面積	栽培 経営体数	栽培面積
平成22年	513	514	27	10	291	159	21	5
27年	484	×	26	×	268	×	18	×
令和2年	385	510	×	×	205	120	16	×

(単位:経営体, ha)

年次	花き類・花木				その他の作物			
	露地		施設		露地		施設	
	作付(栽培) 経営体数	作付(栽培) 面積	作付(栽培) 経営体数	作付(栽培) 面積	作付(栽培) 経営体数	作付(栽培) 面積	作付(栽培) 経営体数	作付(栽培) 面積
平成22年	4	2	9	7	-	-	97	7
27年	3	0	10	7	2	×	7	0
令和2年	3	1	5	1	12	12	3	0

資料:戦略企画課